

四季彩のまち Kamifurano ふれあい大地の創造

かみふるの

こうほう

12

2006 NO.571



【上富良野町】 おごそかな夜の演出
「第20回北の大文字」

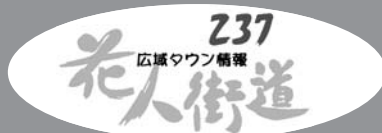
上富良野神社で採取した火を御神火リレーランナーが日の出公園の斜面に描いた「大」の文字にカウントダウンと同時に点火。雪の中に赤く浮かび上がり、幻想的なムードが広がります。

新年の幕開けを祝う年越しイベントに、ぜひ皆さんご来場ください。

とき 12月31日(日)23時30分～元旦未明

ところ 上富良野町日の出公園

問合せ 北の大文字実行委員会
(事務局：上富良野町商工会) ☎2191



【占冠村】 幻想的な雪と氷の世界へ
アイスビレッジ(氷の街)

トマムの冬でしか出会うことができない氷の街、アイスビレッジ。アイスキャンドルの光が波のようにさざめく広場を抜けると、そこには神秘的なドーム型の氷の教会が。全てが氷でできた「アイスカフェ」、10頭のアスキー犬による迫力ある犬ぞりなど、トマムの冬を楽しみませんか。

問合せ 占冠村観光協会 ☎8010

【南富良野町】 年越しにいかがですか
「富良野高原そば」

澄んだ空気と雄大な土地に育まれた北落合産そば粉100%使用した「富良野高原そば」。独特な歯ごたえとこしの強さ、そして豊かな風味をお楽しみください。道の駅「南ふらの」と富良野特産センターで販売しています。

問合せ 南富良野町農産物処理加工センター ☎3012

【中富良野町】 ウィンターシーズン到来
北星スキー場オープン

夏のラベンダー畑が、冬は町の景色を一望できるスキー場に変身します。初心者から上級者、スノーボーダーもファミリーもみんなで楽しめます。ぜひお越しください。

オープン 12月23日(予定)

問合せ 中富良野町産業振興課 ☎2123

【富良野市】 ランチ旗ラリー開催
「富良野オムカレー」

11月20日⇒1月22日までの間、ランチ旗ラリーを開催します。提供店7店舗を制覇した方には景品を用意。このイベントをきっかけに富良野オムカレーを食べてみませんか。

提供店7店舗の場所等は、下記連絡先までお問合せください。

問合せ 食のトライアングル(農・商・消)研究会
松野 ☎090-2695-0253

CONTENTS

3 秋の叙勲、危険業務従事者叙勲

4 災害・事故等への備えを
自主防災組織活動のすすめ

6 地域福祉の推進をめざして
『敬老を祝う』

8 駐屯地の現状規模堅持を!

9 除排雪作業にご協力を

10	決算シリーズ 介護保険特別会計 公共下水道特別会計 病院事業会計	ラベンダー・ハイツ事業特別会計 簡易水道事業特別会計 水道事業会計
----	---	---

13 カメラ見てあるき

14 Post町民の声
簡単レシピ³⁶

15 家庭教育シリーズ【238】 西小学校長
人めぐり逢
ふぁみりーパズル

16 かみんどっとcom通信

18 お知らせ

20 防災一口メモ⁶⁰

21 わが家のアイドル
かみふっこギャラリー 高田幼稚園

裏表紙からはじまります

裏
表
紙
②
③

生涯学習だより まなびの輪
～食に関する文化講演会開催～

生涯学習情報 参加レングラ
図書館ふれんど通信



表紙
今月号の

2006.11.29
『雪降って...
喜び駆け回る』

中央保育所

瑞宝双光章



出澤 正規さん
東町4丁目(61歳)

永年にわたり防衛業務に従事され、その職務を果たし、功労を積み重ねた功績により、瑞宝双光章を受章されました。

瑞宝双光章



藤田 清司さん
東町1丁目(61歳)

永年にわたり防衛業務に従事され、その職務を果たし、功労を積み重ねた功績により、瑞宝双光章を受章されました。

瑞宝单光章



藤澤 弘司さん
錦町1丁目(76歳)

上富良野消防団員として永年にわたり地域住民への火災予防思想の普及を図るとともに消防団の発展に寄与された功績により、瑞宝单光章を受章されました。

秋の叙勲

危険業務従事者叙勲

瑞宝单光章



成澤 清男さん
本町5丁目(61歳)

永年にわたり防衛業務に従事され、その職務を果たし、功労を積み重ねた功績により、瑞宝单光章を受章されました。

瑞宝单光章



坂口 勉さん
新町4丁目(61歳)

永年にわたり防衛業務に従事され、その職務を果たし、功労を積み重ねた功績により、瑞宝单光章を受章されました。

瑞宝单光章



山本 政夫さん
富町2丁目(64歳)

永年にわたり消防業務に従事され、その職務を果たし、功労を積み重ねた功績により、瑞宝单光章を受章されました。

瑞宝单光章



桑田 由男さん
本町4丁目(67歳)

永年にわたり消防業務に従事され、その職務を果たし、功労を積み重ねた功績により、瑞宝单光章を受章されました。

叙勲受章者お知らせ

〈順不同です〉

瑞宝单光章



宮崎 秋寛さん
基線北27号(61歳)

永年にわたり防衛業務に従事され、その職務を果たし、功労を積み重ねた功績により、瑞宝单光章を受章されました。

瑞宝单光章



常見 彰さん
東町4丁目(61歳)

永年にわたり防衛業務に従事され、その職務を果たし、功労を積み重ねた功績により、瑞宝单光章を受章されました。

瑞宝单光章



高橋 栄さん
本町5丁目(61歳)

永年にわたり防衛業務に従事され、その職務を果たし、功労を積み重ねた功績により、瑞宝单光章を受章されました。

災害・事故等への備えを 自主防災組織活動のすすめ

「各住民会単位で

「せひ自主防災組織を」
はじめに

災害が発生した場合、私たちの住む地域はどうなるのでしょうか。建物の崩壊、火災の発生、水道や消火設備、道路の損壊、続出する負傷者…。

警察や消防、市町村、国や都道府県などの防災関係機関が総力をあげて応急対策を行うことはもちろんですが、各地で同時に多数の被害が発生し、防災関係機関の活動が分散するため十分な対処ができないことも考えておかなければなりません。
これら十分対処できない部分として、地域での防災活動があります。

しかし、日常生活においては、「個人の自由」「プライバシーの権利」「われ関せず」の風潮から、住民会や町内会などの地域自治に対して、意識の希薄化が進んでいるのが現状です。

表 災害の種別例と性質

時間	種別例	範囲	防御
秒の世界 (～60秒)	地震	比較的広範囲	予知、減災対策
	突風・竜巻・雷等	局所的	予知の可能性(ほぼ不能)
	鉄道、航空機等事故	局所的	不能
分の世界 (～60分)	爆弾テロ等	局所的	不能(治安に効果)
	津波	広範囲	予知、減災対策、避難
	突風・竜巻・雷等	局所的	予知の可能性(ほぼ不能)
	火山噴火	広範囲	予知、減災対策、避難
時間の世界 (～24時間)	ミサイル攻撃	局所的	不能(探知の場合避難)
	暴風・洪水	比較的広範囲	予知、減災対策、避難
	雪害	比較的広範囲	減災対策、避難
	火山噴火	広範囲	予知、減災対策、避難
日の世界 (～365日)	着上陸侵攻	局所的	察知による事前避難
	火山噴火	広範囲	予知、減災対策、避難
	雪害	比較的広範囲	減災対策、避難
	病害虫	局所的	予知、減災対策
年の世界 (1年～)	ウイルス等感染症	比較的広範囲	予防、減災対策
	冷害等異常気象	広範囲	予報、減災対策
	気候変動	世界的	減災対策、避難
	地球温暖化	世界的	予防、減災対策
	地殻変動	局所的	減災対策、避難

身の回りの災害

私たちの生活を脅かすものとしては、かつては自然災害と火災くらいのものでしたが、文明は新たな危険を生み出しました。

度々報道される車両、鉄道、航空機等交通事故災害、国際的な問題となっている爆弾や化学薬品テロ、更には侵攻などの戦闘行為などです。

これらの事故を含めた災害は、その種類によって、被災に至る時間と範囲に特徴があり、この概要を表に一覧にしました。

これらは、予報・予測が可能なものとは大別でき、可能なものについては防災関係機関によって行政的な事前対応が図ることができますが、予測不可能なものについては、そこに置かれた個人、家庭、住民が臨機に対応するしかありません。

11月7日に佐呂間町で発生した竜巻災害は、誰もが予想もしない中で、わずか数分間で9名の死亡者と多数の負傷者、家屋

の全半壊が発生しました。この場合には、結果として避けることができないものでしたが、災害の中には対応次第で生死を分けるものが少なくはありません。

町としての災害対策

「災害対策基本法(昭和36年法律)」には、各市町村地域の防災計画を策定することを義務付けており、昭和38年前後に全国市町村で地域防災計画が作成されました。

町では、昭和61年に十勝岳火山噴火対策を中心に充実した全面改定をおこない、更に平成17年3月には現行の「上富良野町



地域防災計画」を作成しています。

「上富良野町地域防災計画」の内容については、広報かみふらの平成17年7月号、8月号に掲載しています。

また、テロや武力攻撃等に対しては、「武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律(平成15年法律)」いわゆる「国民保護法」に基づき、町国民保護協議会の審議を経て、本年11月末に「上富良野町国民保護計画」を作成しました。「上富良野町国民保護計画」の内容については、広報かみふらの平成18年8月号に掲載しています。また、町のホームページでも、ご覧いただけます。

ホームページ

<http://hp.town.kamifurano.hokkaido.jp>

地域共同の災害対策

消防・警察・市町村等の防災関係機関では対応できない部分の防災対策は、個人、家庭、地域が行うこととなります。これらも、共同の取り組みを基本にして、組織的、計画的に行う方法が「自主防災組織」です。

まず心得なければならぬのが、災害に直面した場合には、防災関係機関に期待してはならないということです。

これらの機関は、全力で災害対策に当たりますが、その対策が行き届くまでの時間や範囲は、その災害の全体像によって、対応に差違が生じる場合もあります。

被災者は、その場所、その時の状況しかわからないので、「これほどの災害が発生したらすぐに救難救出してくれるはずだ」と思っても、実際は時間的に連続して広範囲に災害が発生しているような場合には、「優先順による対策の遅れ」が生じることが現実的なことです。

「自分の身は自分で守る」と、そして地域共同で「地域は地域で守る」ための自主防災組織活動には重要な役割が出てきます。

自主防災組織の現状

昭和61年3月防災計画では、『自主防災組織』を住民会単位に設立することを『地域防災の柱』として推進してきました。現在25の住民会のうち23住民会に自主防災組織がありますが、活動は停滞、更には停止状態にあるのが実態です。

この防災組織も、昭和63年（平成元年）の十勝岳噴火の際には、住民会あげての避難訓練参加や様々な災害予防の活動に取り組みました。

この時の影響でしようか、『防災活動』十勝岳噴火対策』というイメージが固定してしまい、私たちは、本当の意味での『地域防災活動』を忘れてしまいました。

新・上富良野町地域防災計画』でも、引き続き自主防災組織を重要な役割として位置づけています。

「近隣で住宅火災がおきたら...」「地震で家具の下敷きになったら...」「石油類運搬車が交通事故で炎上したら...」「屋根からの落雪で子どもが埋まったら...」私たちの生活は様々な危険と隣り合わせです。

自主防災組織のなかで、一度地域でできること、地域で

なければできないことを考えて見ませんか。



取り組みのすすめ

具体的には、平常時は防災訓練や広報活動、災害時には初期消火、救出救護、集団避難、避難所への給水給食などの活動を行います。

前述のとおり防災関係機関だけでは、十分な対応ができない可能性がります。このような時、住民が一致協力し、地域ぐるみで取り組むことで有効な対策をとることができます。これが自主防災組織が必要になる大きな理由です。

阪神・淡路大震災では、救出された人たちの6割が、近所の

方々により救出されたという報告があり、自主的な住民組織の有効性が改めて認識されています。

自主防災組織は、地域の住民が組織結成に合意し、規約、組織、活動内容を定めることで成り立ちます。

町では、住民会単位で結成することを奨励しています。

表に自主防災組織活動の例を示しました。

この内の一つでも、取り組んで見てはいかがでしょうか。

ぜひ住民会内で、具体的な活動について、ご検討をお願いします。

『自主防災組織で

災害に強いまちづくり！』

自主防災組織活動の例

平常時の活動	災害時の活動
1. 災害に備えるための活動 防災資機材の整備 備蓄品の管理	1. 情報収集・伝達活動 被害情報・救援情報の収集と伝達 防災関係機関との連絡
2. 災害による被害を防ぐための活動 地域の危険箇所の把握 地域の避難路、避難場所の把握 防災マップの作成	2. 初期消火活動 消火器などによる消火活動 3. 避難誘導活動 住民を避難所へ誘導 住民の安否確認
3. 災害時の活動の習得 消火訓練 避難訓練 給食給水訓練	4. 救出救護活動 負傷者の救出救護 医療機関への連絡 介助が必要な人への手助け
4. 普及啓発活動・広報紙の発行 広報紙の発行 防災講演会の開催 火気器具の点検・整備の呼びかけ	5. 給食給水活動 食料、飲料水の調達と炊出し 救援物資の受領、分配
	など

自主防災組織活動や組織結成に関しては消防署又は総務課にご相談ください。

問合せ
・上川南部消防事務組合
北消防署 ☎ 2119
・総務課総務班
☎ 6400



地域福祉の 推進をめざして 『敬老を 祝う』

今年度も25住民会で
敬老を祝う活動が実施されています。
敬老会は、平成15年度から各住民会単位で
開催されるようになり、今年で4年目を迎えました。
地域開催になったことにより
住民会長、福祉推進員を中心に
特色ある「活動」が実施されています。
住民会では、敬老会の対象者や内容も様々に
開催時期も地域の実情に合わせて
9月の敬老週間から年度末にかけて行っています。
今回は10～11月に開催された
7住民会について紹介します。

10月1日栄町住民会（会長
足立）敬老会が、第15回お
楽しみ食事会に併せて、泉栄
防災センターに85名が参加し
開催されました。

栄町住民会では、地域福祉
活動として実施してきた『お
楽しみ食事会』に、敬老会対
象者へのお祝いの会を兼ねて
実施しています。

75歳以上の対象者は58名
で、内29名が出席し、出席者
を代表し安部サツキさん（87
歳）に記念品が手渡されまし
た。

大正琴の演奏を始め、民
舞、よさこいソーランなど、
女性部の趣向を凝らした余興
で、手拍子と笑いを誘ってい
ました。



10月6日中町住民会（会長
山崎良啓）敬老会が、十勝岳
温泉郷に30名が参加し開催さ
れました。

中町住民会では、地域福祉
活動として実施している『ふ
れあいサロン』と併せて開催
することで、70歳以上の方11
名も参加し、敬老会対象者へ
のお祝いの会を兼ねて実施し
ました。

75歳以上の対象者は50名で
内19名が出席し、今年米寿を
迎えられた芝田サツエさん
（88歳）が代表して記念品を
受領し、祝杯を挙げました。

福祉推進員と福祉係がこの
日のために用意した、自作自
演の寸劇と相撲甚句に、涙と
感動を得ていました。

10月22日富原住民会（会長
大場惣蔵）敬老会が、公民館
富原分館で40名が参加し開催
されました。

富原住民会では、午前11時
から『ふれあいサロン』を実
施し、社会福祉協議会職員に
よるレクリエーション（お手
玉入れ・背文字伝言）で体を
ほぐし、引き続き敬老会を開
催しました。

敬老会の対象者は70歳以上
で、47名の内17名が出席し、
住民会役員の女性の方が、手
作りの五目御飯やオードブル
などが振る舞われ、昼食を食
べながら、ラベンダー歌謡会
による歌謡ショーに、手拍子
と笑いを誘っていました。



上富良野町の高齢者（65歳以上）は、11月現在、2千802名で、本町においても確実に高齢化が進んでいます。

そのため、住民会を始めとする「地域での支え合い」が、これからの地域福祉の推進に、大変重要な役割を果たすものとなってきています。

敬老会も各住民会で開催されるようになってから、参加者数も増えており、地域の支え合いの環境として、意義のあるものとなっています。

また、みんなが支え合う活動は、高齢者への対応だけでなく、地域住民が安心して暮らせる地域づくりへと発展するものであることから、各住民会をはじめ地域の皆さんの一層のご協力をお願いします。

各住民会の敬老会開催及び地域福祉に関わることは、保健福祉課福祉対策班

☎6987

11月5日、第13回泉町住民会（会長米沢義英）ふれあい広場が、泉栄防災センターに90名が参加し開催されました。

泉町住民会では、地域福祉活動として実施してきた『ふれあい広場』に、敬老会対象者へのお祝いの会を兼ねて実施しています。

75歳以上の対象者は81名で、内35名が出席し、地域の子どもたちから記念品と折鶴が手渡されました。

また、子どもたちのリコーダー演奏を始め、演舞、民舞など地域住民の得意な余興で、手拍子と笑いを誘っていました。



11月18日、江幌住民会（会長平吹政義）及び静修住民会（会長菅原富夫）の合同敬老会が、公民館江幌分館に25名が参加し開催されました。

住民会では、地区開催となつてからは、江幌小学校学芸会と同日開催とし、学芸会観賞後に開催しています。

敬老会の対象者は70歳以上で、25名の内11名が出席し、両住民会の役員と懇談しながら昼食をいただきました。

箏曲「まさひろ会」から5名がボランティアで参加し、「涙そうそう」他5曲を琴の音色を響かせ、「青い山脈」を全員で合唱しました。



11月19日、日の出住民会（会長岡和田淳）の敬老会が、日東会館で45名が出席し開催されました。

住民会では、敬老会の対象を75歳以上とし、60名の内22名が出席しました。

この時期は農作業も一区切りするため、住民会役員と食事を用意する女性の方々が早朝から集まり、赤飯やオードブルを手作りしました。

集まった方は、「おいしいね、食べやすいね」と昼食を食べながら、笑顔でお互いの近況や健康について語り合いました。



11月26日、日新住民会（会長白井久司）の敬老会が、公民館日新分館で25名が参加し開催されました。

住民会では、敬老会の対象を年金を受給する65歳以上とし、13名の内12名が出席しました。

懇談と昼食をいただいた後、住民会役員が用意した豪華景品ビンゴゲーム大会が実施され、持っているカードの中の数字が発表されるたびに、笑顔と歓声に包まれました。

自衛隊

駐屯地の現状規模堅持を！

国の大幅な削減計画による強い危機感が

戦車と火炮の大幅削減計画

国の『防衛計画の大綱』の中で、上富良野駐屯地の主要部隊である戦車と主要特科装備の火炮の大幅な削減が示されました。

これが現実化すると、隊員の減少により、地域経済などまちづくりの根底が大きく崩れ、住民の不安と不信が高まることとなります。

町を大きく支える駐屯地

昭和30年に陸上自衛隊の駐屯地が上富良野町に移駐してから、現在では約2千名の隊員とその家族を含め、町の人口の約1/3を占めており、納税による町の収入や購買力により、町の経済を大きく支えています。災害派遣や地域行事参加など共に共存共栄のまちづくりを進めてきた長い歴史があります。

崩れる自衛隊との調和

この地域では、演習場と弾薬庫を抱え、年間30万人の自衛隊演習により、戦車などの振動や砲撃による騒音によって、地域住民の生活への影響があります。国防に対する住民の深い理解のもと、地域と調和が図られてきました。しかし、駐屯地の大幅な削減がされると地域には不安が広がり、演習による障害が残る結果となり、地域づくりのバランスが大きく崩れてしまいます。

現状規模の堅持に向けて

富良野地方の6市町村（上富良野町・美瑛町・中富良野町・富良野市・南富良野町・上冠村）で構成する富良野地方自衛隊協力会では、11月13日（月）に上富良野町社会教育総合センターで、『上富良野駐屯地の現状規模堅持の総決起大会』を開催しました。

総決起大会には、富良野地方の地域住民ら約80名が参加し、上富良野駐屯地の現状規模堅持に係る決議が参加者全員で採択されました。地域住民による現状の存続に向けた運動も展開されています。

また、富良野地方自衛隊協力会では、10月に役員による要望運動を展開し、地元の上富良野駐屯地をはじめ、第2師団、北部方面総監部に要望書を提出しています。



10月31日には、防衛庁に上京し、上富良野駐屯地の現状規模の堅持の要望書提出を行なっています。

防衛庁では、来年から『防衛計画の大綱』の見直しに入り、平成22年からの中期防衛計画に具体的な削減が示されます。

上富良野町と富良野地方自衛隊協力会では、今後も様々な機会を捉え、『上富良野駐屯地の現状規模の堅持』を求める運動を行ないますので、多くの町民のご支援とご協力をお願いします。

富良野地方自衛隊協力会

企画財政課 基地調整室

☎6980



上富良野駐屯地の現状規模堅持総決起大会

富良野地方自衛隊協力会（11月13日開催）



自衛隊による災害派遣訓練

除排雪作業にご協力を

町内の除排雪作業は、皆様にご協力をいただいて実施しています。事故を防ぎ、作業を円滑に行うためには、一人ひとりがマナーを守り、地域で協力し合うことが望まれています。次のとおり皆様のご理解とご協力をお願いします。

除排雪作業にご協力を!

近年、除雪機械の普及から敷地内の雪を道路わきや交差点に積み上げられるケースが増えています。交通安全上からも見通しがきかないなど大変危険な状況になります。道路に雪を出さないようお願いします。

路上駐車を絶対にしないでください

たった1台の路上駐車で除排雪作業が大幅にダウンします。場所によっては除排雪作業ができずにやむなく引き返すこととなります。また、吹雪の時には事故のおそれがあり危険です。

道路に雪を出さないでください

道路に雪を出すことは、交通の妨げや事故の原因となります。敷地内の雪は、敷地内での処理をお願いします。

出入口の除雪は各ご家庭でお願いしています

玄関先や車庫前の雪の始末は、各ご家庭で行っていただいています。ご迷惑をお掛けしますが、皆様のご協力をお願いします。

十分注意して事故の防止にご協力ください

除雪車は作業中、前進・後退を繰り返すことがあります。除雪車との安全距離を保ち、運転手の死角内に近づかないようお願いいたします。また、子どもが除雪車の近くにいるのを見かけた場合、注意をお願いします。除排雪作業後すぐは滑りやすいですので、歩行者・運転手の方はケガや事故のないよう注意しましょう。



町の除雪計画

(除雪路線)

町道実延長 412.0km

除雪(直営)路線 110.0km、 除雪(委託)路線 138.8km

歩道除雪路線 25.1km

(除雪作業)

作業時間帯

- バス路線については通行時前に開通させることとする。豪雪、吹雪等の場合は、バス運行管理者と協議し実施する。
- 除雪出動
- 第1種路線(バス路線、公共施設に通じる路線)については、昼間12cm以上の降雪があった場合。
- 交通確保には極力努め、最低1車線は確保するとともに、適宜待避所を設ける。
- 豪雪、吹雪等でもできる限り路線を確保するが、作業困難の場合は中止する。

今年度から除雪出動基準が、10cm以上から12cm以上に変わりました。皆様のご理解ご協力をお願いします。除雪路線、委託業者など詳細は、町政情報提供コーナーでご確認できますので、お知らせします。

問合せ先 建設水道課道路河川班 ☎6981

町の雪捨て場所ですので、皆さん、ご利用ください



<雪捨て場利用上のお願い>

- ごみや異物等混入した雪は、捨てないでください。
- 出入口付近に捨てると、次に利用する車両が出入りできなくなりますので、奥側から順に捨ててください。

決算シリーズ②

介護保険特別会計

平成12年から始まった介護保険制度は、5年ごとに行われる制度の見直しにより、本年度は、上富良野町第3期（平成18～20年度）介護保険事業計画・高齢者保健福祉計画策定の年にあたり、2025年をピークとする高齢化社会に向け、介護予防をすすめていくことにより、制度本来の理念である自立支援を実現するため、介護保険制度の改正が行われました。



介護保険特別会計

項目		金額	前年対比
決算額	歳入	6億3,763万円	2,120万円
	歳出	6億1,518万円	2,118万円
	差引額	2,245万円	2万円
項目		人数・金額	前年対比
被保険者状況	前期高齢者数(65～74歳)	1,533人	3人
	後期高齢者数(75歳以上)	1,239人	38人
	合計	2,772人	35人
受給状況	要支援～要介護2	239人	4人
	要介護3～要介護5	165人	±0人
	合計	404人	4人
	在宅サービス費	2億3,934万円	1,058万円
	施設サービス費	3億2,288万円	442万円
合計	5億6,222万円	616万円	

要介護認定者数は、平成17年度末（18年3月末）404人（同4人減）で、前年を下回り推移しています。

町では、平成14年から保健・福祉の連携を密に介護予防事業に取り組み、高齢になっても安心していきいきと暮らせるまちづくりをめざし、在宅福祉の推進に取り組んできました。

介護保険事業の状況は、被保険者数は年々増加し、平成17年度末（18年3月末）の被保険者数は、2千772人（前年度対比35人増）、うち65歳から74歳までの前期高齢者数は、1千533人、75歳以上の後期高齢者数は、1千239人で、高齢化率22.3%（同0.6ポイント増）となっています。

要介護別の構成割合では、要支援～要介護2の割合は59.2%（同0.4ポイント減）、要介護3～要介護5の割合は40.8%（同0.4ポイント増）で、重度者の割合が伸びています。

保険給付費は、5億6千222万円（同616万円増）と伸びています。内訳としては、在宅サービス費が2億3千934万円（同1千58万円増）、主に訪問入浴、訪問看護、通所介護、通所リハビリ等、在宅を支えるサービスの利用が伸びています。

介護保険法の改正により、平成17年10月から食費・居住費が保険給付外となったことから、低所得者への配慮として新たに創設された特定入所者介護サービス費は、968万円、これを含む施設サービス費は3億2千288千円（同442万円減）となっています。

また、居宅サービス給付費支給限度基準額でサービスが不足する利用者に対し、町独自施策として、訪問介護サービスと短期入所サービスの特別給付（上乘せサービス）を実施し、40万円（同15万円減）となっています。

（同0.6ポイント増）となっています。

ラベンダーハイツ事業特別会計

ラベンダーハイツは、介護保険の制度改正を踏まえ、高齢者が安心して生活できる老人福祉施設の拠点として、また、在宅福祉施設として利用者ニーズに沿ったサービスを提供するとともに、地域ボランティアの協力を得ながら、健康管理と生きがいのある日常生活が送られるよう施設運営に努めています。

施設については、建設以来22年を経過し老朽化してきており、計画的に施設の整備を図る必要があることから、平成16年度に創設しました施設整備基金に本年度も2千万円の積立てを行い、計画に沿って整備を進めています。

本年度については、町民の方のご好意により、高額な寄付金によりまして介護室、面会スペース、東屋の新設を行い、併せて施設整備基金からの繰入れにより施設備品の新たな購入及び更新をすることができ、施設の充実を図ることができました。

ラベンダーハイツ事業特別会計

項目		金額	前年対比
決算額	歳入	3億1,263万円	494万円
	歳出	2億9,096万円	1,173万円
	差引額	2,167万円	679万円
項目		延べ人数	前年対比
利用状況	施設(定員50名)	18,021人	364人
	短期入所生活介護(定員10名)	2,657人	148人
	通所介護(定員20名)	3,765人	2,139人
	居宅介護支援	618人	24人

サービス収入が減収になったものの、経常経費削減等の努力により収支については、黒字で決算することができました。

公共下水道事業特別会計

健康で快適な生活環境づくりと公共水域の水質保全を図ることを目的に昭和57年度から事業に着手し計画的に進めてきた管渠整備については、平成

16年度に北町地区が整備されたことによりほぼ完了し、平成17年度は大町地区、光町地区の一部未整備地区について管渠整備（L³319m、事業費1千33万円）を行いました。平成17年度までの整備率は87・6%、普及率は75・5%に達したところです。

下水道施設の要である浄化センターの維持管理については、平成14年から維持管理業務の包括的外部委託を行い、委託費を検証しながら経費の抑制、効率的な執行に努めています。

経営状況については、使用料水準の適正化を図るため、平成17年4月に資本費の30%の回収を見込んだ料金改定を行ったところですが、これにより、有収水量1^mあたりの使用料収入は154・1円（前年対比14・8%増）となり、近年の節水意

識の高まり等により使用料収入がやや伸び悩んだものの、維持管理経費の縮減に努めたこととあり資本費回収率は33・1%になったところです。

しかしながら、有収水量1^mあたりの使用料収入154・1円に対し、有収水量1^mあたりの汚水処理費は276・3円（前年対比19%減）で、汚水処理費回収率は55・8%と経営状況は依然として厳しい状況にあります。

汚水処理費を全て使用料で賄うことは現時点では困難であり、町から繰入しています。独立採算制の原則に基づき、経費の抑制はもとより、健全な運営財源確保のため、水洗化率（平成17年度末現在82・7%）を100%に近づけ、施設の利用率を高める企業努力を続けると共に、資本費平準化債（下記参照）の財政措置も繰り込み、快適なライフサイクルに資する広範にわたる下水道事業の受益に見合った心分な負担と、更なる事業効率化などにより経営の健全化をめざします。



公共下水道事業特別会計

項目	金額	前年対比
歳入	3億5,946万円	4,279万円
歳出	3億5,681万円	4,217万円
差引額	265万円	62万円

経費縮減と管渠整備事業の縮小に伴う国庫補助金等の減により、対前年比決算額は減額になっています。

資本費平準化債とは？

下水道事業は、多額の先行投資を伴う事業であるため、開始当初において、処理原価が極端に高くなります。これを全て現在の使用者の負担にすることは、現在と将来の使用者との間に不均衡が生じることとなります。

このため、供用開始当初の資本費負担を地方債により、将来に繰り延べて償還していくことで、適正に将来の使用者にも負担していただく制度です。

簡易水道事業特別会計

簡易水道事業は、昭和53年東中地区に給水を開始し、昭和63年度里仁地区（平成9年度西部地区と改称）、平成12年度江花地区と給水区域の拡大を実施し、安全で良質な水道水の安定供給に努めてきました。

平成17年度工事としては、里仁浄水場ろ過施設整備を実施し、良質な水道水の供給を進めました。

簡易水道の使用状況は、左下の表のとおりですが、給水戸数348戸（対前年同）、有収水量97千847^m（同5千460^m増）であり、15年度配水管布設深山峠区域に伴い使用水量は増加しています。

歳入総額は、町からの繰入金を含め6千751万円（前年度対比1億6千730万円減）、歳出総額は6千486万円（同1億6千861万円減）で、歳入歳出差引額265万円（同131万円増）となりました。

簡易水道事業特別会計

項目	金額	前年対比
歳入	6,751万円	1億6,730万円
歳出	6,486万円	1億6,861万円
差引額	265万円	131万円

施設整備事業の縮小に伴う国庫補助金等の減により、対前年比決算額は大幅な減額になっています。

区分	平成15年度		平成16年度		平成17年度	
	給水戸数 (戸)	有収水量 (^m)	給水戸数 (戸)	有収水量 (^m)	給水戸数 (戸)	有収水量 (^m)
東中地区	215	49,226	207	49,049	205	48,451
西部地区	102	33,828	99	32,624	101	38,456
江花地区	42	10,935	42	10,714	42	10,940
計	359	93,989	348	92,387	348	97,847

病院事業会計

病院事業会計の決算に関するお問合せは、町立病院 3171

経済性優先 医療費抑制策が進む中、病院の経営はますます厳しい環境下に置かれています。

平成16年度の自治体病院決算統計からも、経常損失が生じた事業者数が66・2%で前年度に比べて5%増加し、病院事業全体では、経常損益の赤字額が1千317億円と、一段と厳しい経営状況になっています。その主な要因は、患者数の減少と診療報酬が実質10%引き下げられたためです。

		項目	金額	前年対比
決算額	収益的	収入	7億3,602万円	4,497万円
		支出	8億1,247万円	961万円
		差引額	7,645万円	3,536万円
資本的		収入	1億 185万円	1,036万円
		支出	1億 185万円	1,149万円
		差引額	0万円	113万円
		項目	人数	前年対比
患者数の状況	入院	医療	11,550人	1,382人
		介護	8,731人	783人
		計	20,281人	2,165人
	外来	医療	36,430人	1,561人
		介護	149人	253人
		計	36,579人	1,814人

当院の平成17年度の決算状況については、左表のとおりです。

収入では、患者数の減少による診療収益の減、昨年10月に改正された介護保険の診療報酬の減及び食事・居住費負担増による入所者の減少によるものです。

支出では、給与費、材料費は減少しましたが、経費では、燃料単価の高騰などがあり、経費節約に努めたものの支出全体では微減にとどまりました。

この結果、収入・支出ともに減少したものの、収入の減

収が大きく上回り、純損失となりました。

入院では、一般病床の看護基準を3対1から3対1にし、入院基本料の施設基準を見直し収益の増を図りましたが、一般病床の入院患者数の減少と、今まで順調に伸びてきた介護病床の短期入所者数が減少したため、患者数及び金額とも減少となりました。

外来においては、高齢化等で泌尿器科の診療を求める患者が増えてきたことから、地域センター病院である富良野協会の病院に医師の派遣を要請し、病病連携により平成17年

10月から隔週で開設（午後からの半日）しました。実績は6か月で延べ13日、患者数630人、598万円の収益となりました。

しかし、薬の長期投与による再診回数などの影響もあり、依然として患者数の減少が続いています。

院内体制としては、患者に対してあんな医療を提供するため、「医療事故防止対策委員会」を中心に、組織全体で事故防止に取り組んでいます。

今後は、2年続けての赤字となったことを受け、「健全な病院経営」を最重要課題として、取り組みを進めていきます。

水道事業は町民の日常に直結し、欠くことのできないものとして使用開始以来32年を経過しています。

平成17年度の決算状況については、左表のとおりです。

現在、市街地及び周辺地域でほぼ100%に近い普及率になっていますが、近年の節水意識の高まり等で、使用料は微減しています。

今後も独立採算制の原則に基づき、健全な公営企業としての運営に努めるとともに、老朽管の更新及び漏水防止等の維持管理に万全を期し、安全で安心できる生活を支える良質な水道水の安定供給を進めていきます。

水道事業会計

		項目	金額	前年対比
決算額	収益的	収入	1億7,266万円	337万円
		支出	1億5,897万円	78万円
		差引額	1,369万円	259万円
資本的		収入	0万円	67万円
		支出	5,740万円	539万円
		差引額	5,740万円	472万円

資本的支出は、過年度分損益勘定留保資金で補っています。





11/25 地元産「紫苑米」の
販売促進と地産地消を
安全・安心な上富良野産の「紫苑米」
のPRと地産地消の促進拡大を図るた
め、上富良野町水田農業推進協議会
は、各種の取組みが行われました。
10月14日、帯広市の百貨店前で炊き
立ておにぎり1千個を来場者に振る舞
い紫苑米のPRを。11月25日には、JA
ふらの上富良野支所で地域住民約200名
が参加し、紫苑米のおにぎり、地元産
野菜で作ったギョーザ、かみふらの
ポークのしゃぶしゃぶなど、地元産食
材による試食会が行われました。



10/21 商工会青年部
創立40周年を迎えて
商工会青年部では、今年で創立40周
年を迎え、歴代青年部長や青年部OB
達約120名が集い記念式典及び祝賀会が
開催され、記念誌も発行されました。
式典では金子青年部長から「高度経
済成長期中である昭和41年に青年部が
結成され、先輩諸兄の活躍によりパブ
ル崩壊など幾度の変遷を経て現在に至
る中、今後も地域振興に寄与すべく適
進し、地域の魅力を存分に活かして地
域の牽引者となるよう努めたい」と挨拶。
今後のさらなる発展と活躍を。



11/5 『里仁為美』
開拓百年を祝う
里仁住民会（会長伊藤政美）は、明
治39年入植後百年を迎え、記念碑除幕
式及び祝賀会を、地域住民及び来賓110
名が出席し、先人の偉業に対し感謝す
ると共に、今後の里仁地区の発展を願
い懇親を深めました。
百年事業は平成17年に事業委員会を
組織し、記念碑（里仁寿の家敷地内）
建立、記念誌「里仁為美」さとはじんな
るをよしとなす」は、13章100頁にわた
り、百年の歴史を綴ると共に、地域住
民の様子を紹介しています。



11/13 わが国周辺国の
ミサイルの現状と題し
社会教育総合センターで、地域住民
約800名が参加し、富良野地方自衛隊協
力会主催の防衛講話が開催されました。
講師に元陸上自衛隊東北方面總監、
第21代上富良野駐屯地司令の野中光男
氏を招いて、『わが国周辺国のミサイル
の現状』をテーマに、北朝鮮や中国、
ロシアなど周辺国における具体的な軍
事力の説明やミサイル防衛の重要性と
その防衛における決断の時間的猶予が
ない問題など、専門知識から緊張感が
漂う国際情勢も含め講話されました。

第20回北の大文字 御神火リレーランナー募集！

新年の幕開けを祝う年越し恒例イベント『北の大文字』を日の出公園で開催します。

上富良野神社で採火した御神火を日の出公園の斜面に描いた「大」の文字にカウントダウンと同時に点火。花火も打上げ新年の幕開けです。

皆さん、御神火リレーランナーとして、おごそかな夜の演出に参加しませんか？

ご家族、お友達での参加をお待ちしています。

御神火リレーランナー以外にも、ご協力、ご支援いただけるスタッフを募集中です。

日時 12月31日23時30分～元旦未明まで

場所 上富良野神社をスタートして、日の出公園の会場までリレーします。

(23時15分に上富良野神社に集合ください)

服装 温かい服装(防寒着)、手袋など

(法被は事務局で用意します)

問合せ先 北の大文字実行委員会

(事務局：商工会内 ☎2191)

みんなの 伝言板



問合せ：総務課情報管理班



御神火リレーランナーが点火に

町民の声 Post

あなたのご意見を聴かせてください

町民の皆さんが、日ごろ考えているさまざまなご意見やご質問などを、町民ポスト(町内8か所)、ファックス、Eメールなどでお寄せください。

総務課 情報管理班 ☎6400 FAX5362

Eメール johohan@town.kamifurano.lg.jp



(役場、かみん、町立病院、社会教育総合センター、公民館、駅、郵便局、コミュニティプラザ中茶屋)

大豆の五目煮



健康がみぶらの21

健康づくりのための 簡単レシピ

36

1人分	エネルギー	たんぱく質	脂質	食物繊維	塩分
	86 kcal	5.9 g	2.2 g	3.0 g	1.0 g



問い合わせ
中央保育所
☎2074

作り方

①大豆水煮缶はザルにあげ、水気をきっておく。

②他の材料は1～1.5cm位の角切りに切る。

③鍋に水(またはだし汁)と各調味料を入れ、①と②の材料を入れて強火で煮込む。

④材料に火が通り煮立ってきたら、弱火にして全体に味が染み込みように煮込む。

材料〔4人分〕

大豆水煮缶	100g
人参	50g
ごぼう	40g
生しいたけ	20g
ゆで竹の子	40g
さつま揚げ	50g
本だし	小さじ2杯
砂糖	大さじ1杯
みりん	小さじ2杯
しょう油	大さじ1杯

Point

最近煮物は家庭でもあまり作られなくなっていますが、身近にある材料で手軽に作るができます。ヘルシーだけど、たんぱく質、食物繊維が豊富に摂れて、子ども達には咀嚼の練習にもなります。

人めぐり逢

くわばら たもつ
桑原 保 さん

昭和16年生まれ
丘町1丁目



先月号の渡辺さんからめぐって、桑原さんにお逢いしました。

『渡辺さんとは、水道の検針業務で家に伺った際に知り合いました。町内の各家屋を検針業務で伺い12年になります。多くの方々と知り合う機会も多く、ついつい長話をしてしまう事も。渡辺さんが同じ丘町に転居されてからは、より親しい付き合いに。渡辺さんの奥さんが東京と上富良野町を行き来している事もあり、よく自宅に誘ってご飯を一緒に食べています。趣味も高山植物が好きで同じなのですが、カメラの趣味は無いので…。他にも住民会のメンバーと毎週ミニバレーで運動をしています。これからの季節は、寒くなり雪も積もるので、バイクでの検針業務で事故やケガをしないように心掛けています。また、検針業務は毎月15日～16日程度なので、休みの日には、妻と2人で飲食店などのグルメ巡りをして楽しんでいます。』

家庭教育シリーズ【238】

『環境に目を向ける』

上富良野西小学校長 秋山 芳子

資源エネルギーの大量消費が地球の温暖化を招き、世界的な規模で災害を引き起こしているといわれています。生涯にわたって全ての人が考えていかなければならないのが『環境問題』です。

本町では大正15年の十勝岳大爆発から今年で80周年を迎えることから、当時の様子やその後の防災対策、町や農業の復興などについて、写真展示やお話を聞く会などの催しがあり、児童にとって故郷について学習する機会が持てたことは、大変有意義だったと思います。

身の周りの環境や自然と人の関わりなどについて、興味・関心を引き起こす体験を伴った教育活動が重要視されています。



十勝岳と上富良野町、町内を流れる川や植生、基幹産業など直接体験を通して学ぶ教材は豊富にあります。

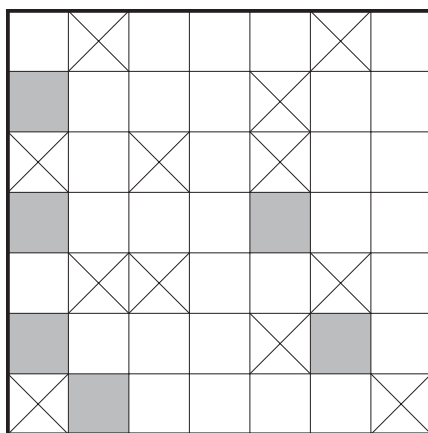
身近な地域の環境に目を向け、意欲的に関わる態度を育てる教育の役割はますます大きくなっていきます。

学校で学んだことを基礎に、自分が住んでいる故郷をもう一度見直すことを通して、社会環境にも視野を広げていってほしいと願っています。

タテのカギ

現在・未来。
その人が経てきた学業・職業など。
キ。
今年も12月に実施しますので、募金のご協力をお願いします。
アイ。
1月7日にかみんの会場で20歳のお祝いを行います。
傷口などが脈打つように痛む。ずきずき痛むこと。
原則として立てている方針。表向きの考え。タ。
期間を限り、特別に安い値段で品物売ること。イ。
とてもおいしいです。上富良野産の『ン』米。地産地消を。
地方の町村の人口が他に流出して異常に少ない様子。
落語口演会に出演？落語家の最高階級の方。シチ。
各季節ごと。折々の風景が吹上露天の湯から望めます。

ふあみりーパズル



■を並べてひとつの言葉をつくりましょう。

11月号の答えは『キカクザイセイ』でした。

ヨコのカギ

不要な育児用品は、『クル』しています。子育て支援センターに、ご連絡を。
新春を迎える『町民新年会』は、1月5日に開催します。
12月に町議会第4回例会を開催しますので、ぜひ傍聴を。防犯用の目的で玄関などに取り付けられます。特殊ガラスのックミラー。
特殊教育から教育への転換を。
露天風呂など入浴後に体をこれでふきます。バスル。
長い休暇を利用して行う旅行。1月7日に行きます。恒例の消防出初。
11月13日に上富良野駐屯地の現状規模堅持の大会が行われました。

今月号の答えは、1月号に掲載します。

お知らせします
- かみん施設の年末年始 -

浴室、プール、施設の休止期間

12月30日(土)から 1月6日(土)まで

1月7日(日)からは、かみんプール(左ページ)教室開催スケジュールにより実施しますので、ぜひご利用ください。

保健福祉相談窓口業務については、年末年始期間中の1月5日(金)に臨時開庁(8時30分~17時)しますのでご利用ください。

かみん

どっと com 通信

2006.12月

保健福祉総合センターかみん
(大町2丁目8番4号)

保健福祉課 ☎456987 FAX455788

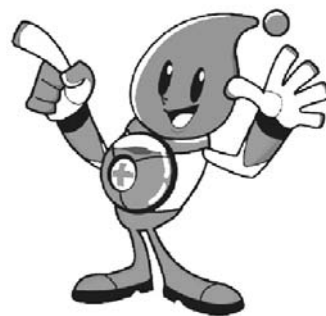
地域包括支援センター ☎456533

社会福祉協議会 ☎453505 FAX455499

献血のお知らせ

1月31日(水)に献血車「ひまわり号」が来町しますので、多数の方のご協力をお願いします。

- 10:00 ~ 10:45 ふじスーパー駐車場
- 11:00 ~ 12:00 スーパーダイイチ駐車場
- 13:00 ~ 14:30 役場正面玄関前
- 14:45 ~ 16:00 JAふらの上富良野支所駐車場



がん検診

問合せ・申込み
保健福祉課 ☎456987

種類	日程	対象	検診料
子宮がん・乳がん 同時検診	2月7日(水) 旭川がん検診センター 7:10 出発 (バスで送迎)	子宮がん 20歳以上の女性 乳がん 40歳以上の女性	69歳以下 3,700円 70歳以上 1,850円
胃がん検診	2月14日(水) 6:00~6:30 7:00~7:30 8:00~8:30 9:00~9:20	30歳以上の方	69歳以下 1,500円 70歳以上 750円
大腸がん検診	2月14日(水) 6:00~9:00	40歳以上の方	69歳以下 1,000円 70歳以上 500円

70歳以上は、昭和12年4月1日以前生まれの方です。

かみん プール

教室開催スケジュール
1月7日～3月31日

	月	火	水	木	金	土	日
9時～10時30分	一般利用（10時～10時20分 流水タイム）						一般利用
10時30分～	はじめの一步（40分）	ヘルスアップ（60分）	燃焼ウォーク（40分）	ヘルスアップ（60分）	かんたんアクア（40分）	一般利用	
12時～14時30分	一般利用（14時～14時20分 流水タイム）						一般利用
14時30分～	月曜・昼筋（30分）	ヌードルエクサ（40分）	かんたんアクア（40分）	脚力のすすめ（40分）	燃焼ウォーク（40分）	はじめの一步（40分）	
16時～19時	一般利用						
19時～	脚力のすすめ（40分）	メンズエクサ（40分）	ヘルスアップ（60分）	アクアピクス（45分）	ヘルスアップ（60分）	よくばりアクア（60分）	
20時30分まで	一般利用（20時～20時20分 流水タイム）						

教室名	教室内容	指数	こんな方に向いています
はじめの一步	歩き方、姿勢、呼吸法などウォーキングの基本を身につけよう！	1	初めての方、高齢の方
ヌードルエクサ	ヌードルやピート板を使い、音に合わせて筋トレ&ステップ！	2	楽しくウォーキングをしたい方
曜・筋	脂肪燃焼には欠かせない「筋肉」を鍛えよう！	3	引き締まった体を手に入れたい方
かんたんアクア	アクアピクスの基本を身につけよう！...でも、しっかり動くと結構キツイかも!?	3	アクアピクス入門編
脚力のすすめ	歩いて走って...陸で大変な動きでもプールなら楽に!?!?できることも。	4	脚力をつけたい方
燃焼ウォーク	休みを少なく！呼吸をしっかりと！程よい強度で有酸素運動！これでマイナス? kg	4	効率よく脂肪燃焼したい方
アクアピクス	音に合わせて体を動かす！動かす！楽しく大きく動けば今日の主役はあなたデス!?	5	アクアピクス上級編
よくばりアクア	「ウォーキング」「筋トレ」「アクアピクス」全てをこの時間に！男性もぜひ	5	体力に自信のある方
メンズエクサ	体を引き締めたい！または、自分を追い込みたい！という男性はこの教室へ！	5	男性のみの教室デス
ヘルスアップ	水中運動で内臓脂肪を退治していつまでも健康に！	-	参加者限定の教室デス

【 指数とは... 】

指数1～5段階で、運動量の大きさ、負荷量を表しています。

指数1は、運動量が非常に少ないので、体へ負担なく参加できます。他教室や運動をしている方には物足りない?かも

指数5は、運動量が大きく、体を一層鍛えるには最適です。

指数を参考にしながら、自分にあった教室へ申し込みください。

教室について - 注意事項 -

- 各教室の受付は、当日の教室開始10分前から5分前までの時間に、プール受付にて行います。
(定員を超えた場合は、抽選になることがあります)
- 各教室の定員は20名です。「定員を超えた場合」「教室途中からの参加」など参加できない場合があります。
- 「この教室に来週も参加したい」という方は、次週の教室の『優先予約』が取れます。
予約期間は、参加希望教室開始の3日前から前日まで、予約定員は10名です。
詳しくはプールスタッフにお尋ねください。継続希望の方は優先予約を利用すると大変便利です！
(ご注意：電話予約や本人以外の予約はできません。指導員又はプールスタッフまで直接お越しください。)
- 「流水タイム」は、毎日時間内でフロアマシンをご利用いただけます。開催時には1コース使用することになりますので、ご了承ください。
なお、日曜日の流水タイムは14時00分からの1回のみですので、ご注意ください。

お知らせ

公共施設の年末年始

総務課 総務班

☎6400

年末年始が長期間になりますので、各公共施設機関の年末年始をお知らせします。

また、役場の戸籍事務など一部窓口業務では、5日(金)に臨

時開庁を行いますので、ご確認のうえ、ご利用ください。

町立病院では、年末年始の休診期間中も、急病やケガなどの場合は、当直医が対応します。

臨時窓口業務では、給付や支払い事務はできません。

ごみ収集は直接搬入以外、ごみ収集カレンダーで、ご確認

してください。

各公共施設の年末年始のお知らせ

	29日(金)	30日(土)	31日(日)	元旦(月)	2日(火)	3日(水)	4日(木)	5日(金)	6日(土)	7日(日)	8日(月)	9日(火)
役場		休み					休み	1	休み		休み	
教育委員会		休み									休み	
社会教育総合センター			休み			休み	2	2				
日の出スキー場リフト			休み	休み	3	3	3	3				
図書館、公民館、郷土館	休み							休み				
かみん(プール、施設)	休み								休み			
保健福祉課	休み						休み	1	休み		休み	
クリーンセンター			休み			休み						
町立病院	休み					休み	4	休み			休み	
東児童館、西児童館			休み					休み				
子どもセンター	休み										休み	
中央保育所、西保育所		5	休み					休み				
町営バス(十勝岳線)				休み								
町営バス(上記以外の路線)	休み		休み									

- (1) 戸籍、国民健康保険、国民年金、税務、上下水道、保健福祉相談に関する窓口業務について、1月5日(金)8時30分～17時まで、臨時開庁します。
- (2) 1月4日(木)～5日(金)は、9時～16時までの利用時間になります。
- (3) 1月2日(火)～5日(金)は、9時～16時までのリフト運行になります。
- (4) 1月4日(木)は、8時30分～16時(受付時間)まで、通常診療します。
- (5) 12月30日(土)は、17時30分までの保育になります。

調理師就業届出

保健福祉課 健康推進班

☎6987

調理師法では、調理業務に従事している調理師の方は、2年ごとに12月31日現在の調理従事場所等を届出なければならぬと定められており、今年届出の必要な年となっています。

調理師の方は、届出の手続きをお願いします。

届出の必要な調理師

寄宿舎、学校、病院、事業所、社会福祉施設、介護老人保健施設、その他多数人に飲食物を調理して供与している施設にて従事している調理師
飲食店営業、魚介類販売業、そうざい製造業にて従事している調理師

届出方法

北海道全調理師会富良野支部及び富良野保健所にある届出用紙を平成19年1月15日(月)までに提出

問合せ先

北海道全調理師会富良野支部
味の店松月(大町2丁目)
☎4974
富良野保健所健康推進課保健予防係 ☎3161

国民年金

年金を受けている皆さん!こんな時には、こんな手続きを

住所や支払機関を変えるとき

住所や支払を受ける金融機関を変えるときは、『年金受給権者住所・支払機関変更届』を提出してください。

年金証書をなくしたとき

年金証書を破損したり、汚したり、なくしたときは『年金証書再交付申請書』を提出し、年金証書の再交付を受けてください。

氏名が変わったとき

結婚や養子縁組などで氏名が変わったときは『年金受給権者氏名変更届』を年金証書とともに提出してください。住民票などが必要な場合がありますのでお問い合わせください。

誕生日がきたとき

12月生まれの方から現況届の提出は原則不要となりました。

ただし、次の方はこれからも現況届や必要書類を提出してください。

(提出が必要な届出は社会保険業務センターから受給者の皆さんへ送付されます)

- 住民票コードが確認できない方
- 外国籍(外国人登録)の方
- 外国に居住している方
- 加給年金額を受けている場合は『生計維持確認書』
- 障害の程度の確認のために『診断書』

国民年金を受け取るためにも、保険料をきちんと納めましょう。

旭川社会保険事務所(国民年金ダイヤル) ☎0166⑦1611、町民生活課住民窓口班 ☎④6985

休日・夜間納税窓口 税務課 税務班

☎6985

12月は上川支庁と上富良野町
共同の納税推進強化月間です。

道税・町税の休日・夜間納税
窓口を開設しますので、仕事の
都合などで日中に納税できない
方は、ぜひご利用ください。
当日は、納税相談も受付して
おります。

▼町税の納税は、役場税務課へ 休日納税窓口

12月24日(日) 9時～17時
夜間納税窓口

12月21日(木)、22日(金)
18時～21時

とことろ 役場税務課税務班
☎6989(直通)

▼道税の納税は、上川支庁へ 休日納税窓口

12月17日(日) 9時～17時
夜間納税窓口

12月14日(木)、20日(水)
17時30分～21時

とことろ 上川支庁納税課(旭川
市永山6条19丁目)
☎01665100(直通)

旭川公証人合同役場移転

旭川公証人合同役場

☎016620098

公証事務を行っている旭川公

証人合同役場が移転しますの
で、お知らせします。

新しい事務所での業務は、12
月11日(月)から開始します。
新事務所

☎070-0036

旭川市6条通8丁目37番地22

TR6・8ビル5F

☎016620098

ご協力ください

育児用品リサイクル事業

子育て支援センター
☎6501

子どもセンターでは、平成17
年度から育児用品の『リサイク
ル』事業を実施しています。

お子さんが誕生するとたくさ
ん必要なものがあります。そし
て、大きくなると不要になるも
のが出てきませんか？

ベビーカー・ベビーベット・
ベビー服など、ご家庭で「不要
になった」育児用品がありまし
たら、子育て支援センターまで
お持ちください。

リサイクル対象用品

・チャイルドシート

・ベビーカー

・ベビーベット

・ベビー服など

※損傷等で使用できないものや

保管場所の都合によりお預か
りできない場合があります。

リサイクル室利用時間

月～金曜日、9時～16時30分



問合せ 詳しくは、子育て支援
センターまで、お問合せくだ
さい。

平成18年工業統計調査

総務課 情報管理班
☎6400

経済産業省では、工業統計調
査を平成18年12月31日現在で実
施します。

工業統計調査は、製造業を営
む事業所を対象として、その活
動実態を明らかにすることを目
的として調査します。

調査結果は、国や地方公共団
体の行政施策の重要な基礎資料
として利用されるとともに、企

業、大学などで、広く利用され
ているところです。

皆様から提出していただく調
査票については、統計法に基づ
き調査内容の秘密は厳守されま
すので、正確なご記入をお願い
します。

問合せ

詳しくは、総務課情報
管理班まで、お問合せくだ
さい。

開催します

新年交礼会

総務課 総務班
☎6400

平成19年の新春を迎える『町
民新年交礼会』を次のとおり開
催します。

日時 平成19年1月5日(金)

11時～

場所 ふらの農協上富良野支所

会費 500円

申込方法 各団体には事前に
ご案内していますが、個人で
の参加もできますので、参加
希望される方は、平成18年12
月25日(月)までに、総務課総
務班に会費を添えて、お申込
みください。

※準備の都合上、必ず申込期限
までにお申込みください。

広告を掲載しませんか

広報かみふらのでは、掲載いただける有料広告を
募集しています。

サイズ・掲載料(1回につき)

4.5cm× 8.5cm 5,000円

4.5cm× 17.5cm 10,000円

発行日 毎月10日・25日(休日の場合は直前の平日)

申込み・問合せ 町民生活課自治推進班 ☎6985

広告を掲載しませんか

広報かみふらのでは、掲載いただける有料広告を
募集しています。

サイズ・掲載料(1回につき)

4.5cm× 8.5cm 5,000円

4.5cm× 17.5cm 10,000円

発行日 毎月10日・25日(休日の場合は直前の平日)

申込み・問合せ 町民生活課自治推進班 ☎6985

日本は世界有数の『地震』多発国です 余震の情報を上手に利用しましょう

一般に大きな地震が発生すると、その近くで最初の地震より小さな地震が続発します。最初の地震を本震、それに続く地震を余震と呼びます。

余震は、本震で破壊された領域（震源域）とその周辺で発生し、その起きた場所を余震域と呼びます。（図1）

また、余震の中で一番大きなものは最大余震と呼ばれます。

余震には一般的に次のような特徴があります。

- (1) 余震の数は本震直後に多く、時間と共に次第に少なくなっていきます。（図2）
- (2) 規模の大きい余震は少なく、規模が小さい余震は多く発生します。
- (3) 最大余震のマグニチュードは、平均してみると本震のマグニチュードより1程度小さくなります。
- (4) 最大余震は多くの場合、内陸では本震から約3日以内に、海域ではこれより長く約10日以内に発生する傾向があります。
- (5) 大きな余震は、余震域の端とその周辺で起きやすい傾向があります。
- (6) 大きな余震による揺れは、場所によっては本震の揺れと同じ程度になることがあります。

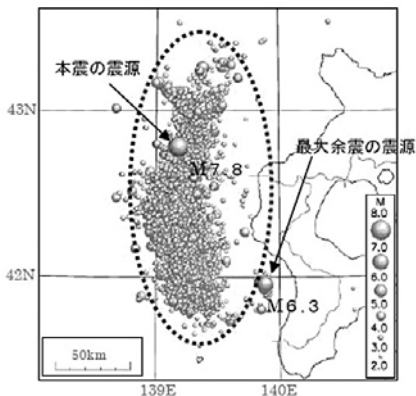


図1 北海道南西沖地震の余震分布図
(M2以上、深さ60km以浅、1993年7月12日～8月31日)

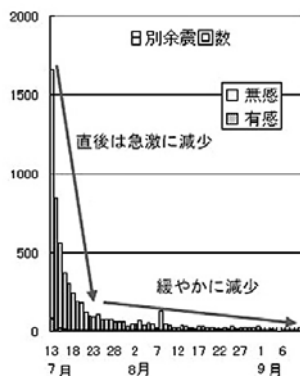


図2 北海道南西沖地震の日別余震回数

このような特徴をもとに気象庁では、大きな被害をもたらすような余震の発生が懸念される場合、余震に関する情報を次の内容で公表（報道への発表、気象庁ホームページへの掲載）します。

- 過去の地震と比べてどうか？
- 現在の余震の状況はどうか？
- どのくらいの期間警戒すべきか？
- 最も大きい震度はどの程度になるか？
- どのようなことに気を付けるべきか？

また、参考資料として、ある時点から3日間以内に起きる大きめの余震の発生確率（おもに特徴の(1)・(2)から推定)が公表されます。



問合せ先 旭川地方気象台防災業務課 ☎ 0166-6381

町へ

橋本光子さん（基線北27号）から町に役立ててくださいと、3万円を
三好隆男さん（丘町3丁目）から町に役立ててくださいと、5万円を
向山久枝さん（東4線北22号）から社会福祉事業推進のために、3万円を
公民館友の会から図書館図書購入資金として、1万円を

ラベンダーハイツへ

立松慎一さん（西6線北32号）から入所者用に白菜18個、キャベツ2個、大根13本を
吉河典英さん（旭町1丁目）から入所者用にポータブルトイレ1台を
立松慎一さん（西6線北32号）から入所者用にキャベツ7kg、白菜10kg、じゃが芋20kg、大根8kgを中央婦人会から入所者用にタオル88枚を
J A ぶらの女性部上富良野支所から入所者用にティッシュペーパー25箱、タオル144枚を

社会福祉協議会へ

佐々木一男さん（扇町1丁目）から母・スエノさんの死去に際し、3万円を
菊地信一さん（細野農場）から母・ヒサイさんの死去に際し、5万円を
伊藤里美さん（東5線北24号）から父・武三郎さんの死去に際し、10万円を
上富良野町技能士会から福祉に役立ててくださいと、6,666円を

町職員人事（12月1日付）

行政改革推進班主幹兼広域行政担当主幹（行政改革推進班主幹）

坂 弥 雅 彦

広報誌に掲載されている写真は、希望者に差し上げています。ご希望の方は、ご連絡ください。

総務課 情報管理班
☎ 6400

たくさんの方の善意ありがとうございました



おおむね2歳から就学前のお子さんを「わが家のアイドル」コーナーに掲載しませんか？自薦・他薦を問わず、募集しています。

総務課 情報管理班 ☎6400



おおすぎ りょうたろう
大杉 亮太朗くん・さくらちゃん
(11か月)・(4歳3か月)

直之さん・梨乃さんの子(新町4丁目)

さくらは、歌う事が好きで時々自分で作った歌を歌ったり。亮太朗は、ハイハイをし、何でも口に入れて遊ぶ毎日。さくらは、弟の面倒を良く見てくれ2人仲良く遊んでいます。

おおくぼ みく
大久保 美来ちゃん(4歳1か月)

賢和さん・智江さんの子(旭町2丁目)

上富良野に来て2度目の冬を元気に過ごしています。雪遊びも大好きな美来。今は、暖かい家の中での「ようちえんごっこ」がマイブーム。とても内気で、はずかしがり屋の4才です。



かみふっこギャラリー

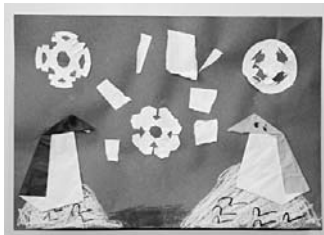


にしむら かずま
西村 和真くん

(平成12年生まれ・北町2丁目)

『早く雪が降らないかなあ』と楽しみにしながら作りました。ペンギンのぱっちりした目もかわいいですね！

(楠野先生)



『折り紙制作ペンギン』



なかじま ゆづき
仲島 柚月ちゃん

(平成12年生まれ・本町1丁目)

『旭山動物園でペンギンさんを見たよ！』と2匹のペンギンさんをかawaiiく折りました。雪の結晶の模様も素敵ですね！

(寺田先生)



『折り紙制作ペンギン』

発行・編集 /

上富良野町役場 総務課 情報管理班

TEL0167-6400 FAX0167-5362

〒071-0596

北海道空知郡上富良野町大町2丁目2番

ホームページアドレス /

<http://hp.town.kamifurano.hokkaido.jp/> (行政)

<http://hp2.town.kamifurano.hokkaido.jp/> (交流広場)

<http://www.town.kamifurano.hokkaido.jp/>

(観光)

Eメールアドレス /

johohan@town.kamifurano.lg.jp

通巻 / 571号

印刷 / (有)上富印刷

R100 この広報誌は、資源リサイクルのため、古紙混入率100%の再生紙を使用しています。



- 上富良野町図書館 -

ふれんど通信

開館時間

10:00~18:00 (月曜日・祝日は休館)

問合せ TEL ☎ 3158

FAX ☎ 3562

「読み聞かせボランティア募集」!

~ 図書館と一緒に読み聞かせしてみませんか ~

図書館では健診や児童館、学校、図書館などで読み聞かせをしていただける方を募集しています。

近年、子どもの読書ばなれや、文字・活字ばなれが騒がれていますが、絵本や本を読むことは子ども達の想像力や表現力を育み豊かにするととても素晴らしいことです。

子ども達が自然とその習慣や機会を得るために、まず大人自らが本を読む姿を見せ、絵本の魅力や素晴らしさを伝えていく必要があります。

家庭において、ほんの少しでも子どもと親が絵本や本を通じて向き合う時間を持つことにより、本に親しんだり、コミュニケーションが増え、親子の関係が深まっていくことと思います。まずは、親がはじめてみようとする第一歩を踏み出せるように、そのきっかけづくりとして読み聞かせをしていただける方を募集しています。経験は問いません。

詳しいことは、図書館「ふれんど」までご連絡ください。



展示コーナー『クリスマス・年末特集』

月日が経つのは早いもので、今年も残すところあとわずかとなりました。

子ども達には「クリスマス」大人の方々には「忘年会」など、あわただしい中にも1年を省みて、新しい年を迎える準備やイベントが盛りだくさんな季節となりました。



図書館では、展示コーナーを一転し、「手作りケーキの作り方」の本や忘年会で楽しめるゲームの本、クリスマス絵本などこの季節にピッタリの本を取り揃えて展示しています。

特に手作りケーキは親子で楽しく挑戦できます! またクリスマスプレゼントにも可愛い絵本! きっと子ども達の心に残る1冊の絵本となることでしょう。

ぜひ一度図書館「ふれんど」へ足を運んでみてください。お待ちしております!



クリスマスって? イエス=キリストの誕生を記念する祝日です。1世紀から4世紀にかけて古代ローマでは毎年冬至を祝日とし、12月25日に盛大なお祭りが行われていました。キリスト教でも神やキリストを光や太陽にたとえる習慣があり、325年ニカエア公会議でキリストの誕生日を12月25日と決め、教会で祝うことになりました。以来キリスト教が世界に広まるとともに、12月25日をクリスマスとし、その前夜のクリスマスイブをお祝いする習慣が広まりました。



~ 12月の新刊書案内 ~

一般書

- ・殺人の四重奏
- ・剣客同士
- ・春のワルツ
- ・六地蔵河原の決闘
- ・邪魅の雫
- ・天下布武 上・下
- ・中原の虹 第1巻
- ・鳥がとまるほど
- ・異常気象売ります 上・下
- ・あなたに逢えてよかった

- 藤本 ひとみ
- 鳥羽 亮
- キム・ジョン、ファン・ダウ
- 佐藤 雅美
- 京極 夏彦
- 安部龍太郎
- 浅田 次郎
- 唯川 恵
- シドニィ・ジェルダン
- 新堂 冬樹

児童書

- ・にんたまのドキドキハラハラばけ寺たんけん! ポプラ社
- ・だれも知らないサンタの秘密 あすなる書房
- ・ゴットンくんだいすき 学研
- ・魔女のワンドは新入生 小峰書房
- ・ようこそクリスマス 講談社
- ・はなかつぱとグチャットン メディアファクトリー
- ・おほしさま 教育画劇
- ・おいしいありがとう フレーベル館
- ・うちゅういちのタコさんた 国土社
- ・みつばちバジーちゃん 偕成社

生涯学習情報

問合せ・申込み
社会教育総合センター
☎ 5511

天体観測サークル 『ぷら すたー』 観測会のお知らせ！

12月の観測会の開催日をお知らせします。
たくさんの方の参加をお待ちしています。

日時	会場	観測内容
12月17日(日) 午前10時～11時	社会教育総合センター	国旗掲揚塔を利用し、太陽と地球の距離を測ります。 太陽黒点観測

外での観測となりますので、暖かい服装でお越しください。
悪天候の場合は、中止します。

第18回住民会対抗 ソフトミニバレーボール大会

住民会の交流・親睦を図るためソフトミニバレーボール大会を開催します。

地域の皆さん、チームを作って参加してみませんか。

と き 平成19年1月28日(日)
開会式 午前8時～

ところ 社会教育総合センター・上小体育館

参加料 無料
申込み 地域スポーツ推進員を通じてご案内しますので、住民会ごとに申し込みください。

スポーツ選手ふれあい指導事業 『バドミントン教室』開催！

11月18日(土)上富良野小学校体育館で、小学校3年生から中学生までの51名が参加し、バドミントン教室が開催されました。

講師にアトランタオリンピックに出場した宮村愛子さんを招き、バドミントンの基本とミニ講話等を交えながら、直接指導により開催しました。

この教室は、子どもの体力向上キャンペーン平成18年度スポーツ選手ふれあい指導事業として、文部科学省と日本体育協会が主催し、豊かな経験や卓越した技術を基に指導を行い、子どもの体力向上を目的に行いました。

教室の中では、シャトルを使って、サッカーや野球の要素を取り入れた、楽しみながらできる基礎トレーニングを行ったり、またゲーム形式で宮村さんのプレーを目のあたりにして、ラケット技術やレベルの高さに子どもたちは真剣に見入っていました。



教室に参加した桐生未来さん(上中1年生)にお話を聞きました。

「宮村先生の指導はわかりやすく、とても楽しく参加できました。現在、中学校にはバドミントンの部活はないけれど、これからも続けていきたいですね。」



祝 ～成人式開催～

と き 平成19年1月7日(日)

受付：午前10時～ 式典：午前10時30分～

ところ 保健福祉総合センター「かみん」

『20歳』という子どもから大人への人生の節目をお祝いします。

特別イベントとして、木村善幸氏の和太鼓演奏を行います。

対象は昭和61年4月2日から昭和62年4月1日に生まれた方です。

以上上富良野町に住んでいて、現在は町外に住んでいる方も、上富良野町成人式に出席することができますので、希望される方は申し込みください。

また、保護者や一般の方も入場し、参列してお祝いしていただくことができます。

詳しくは、社会教育総合センター☎5511までお問い合わせください。



1月1日～
2月28日まで

参加カレンダー

社 ... 社会教育総合センター
回 ... 日の出公園
か ... かみん

1/7 日	成人式 10時30分～	か	2/4 日	かみふらの雪合戦大会	回
12～15	津市との交流 (津市へ訪問)				
27～28	小学生スキー宿泊交流会 日高町				
28 日	住民会対抗ソフトミニバレーボール大会	社			
29 月	雪合戦体験教室及びC級審判員講習会	社			



まなびの輪

2006 12 月号

～食に関する文化講演会開催～



11月11日（土）公民館大ホールで「食は家庭から」と題して、文化講演会が開催されました。

食をテーマに講演会が開催されるのは今年で2回目、講演会に引き続き地元産の農作物を使った14品目の料理が用意された試食会も開催されました。

講演会は、講師の高田幼稚園園長増田修一氏が「六つのこ食」を紹介し、「こ食」は心と体に対する赤信号の食べ方であり、また生活様式の変化により家族制が崩壊し、核家族に移行していく中で親から子へと受け継がれていくべき「衣・食・住」の受け伝えが途切れ途切れの社会状況になっており、日本の食文化が大きく変革していることを説いていました。

試食会は、町内の農業女性団体の「旬ちゃん」が発起人となり、町内の農家、食品加工業者、旅館業、飲食業を営む方々が協力し、実行委員会を組織して開催され、それぞれに趣向をこらした料理が提供されました。

当日会場には252名が訪れ、食に対する意識を高めるとともに、地元食材で作ったお米パン・スープカレー・漬物など多彩な料理の味を堪能していました。参加された方からは、「講演がとてもわかりやすく良かった」「試食はどれも素材がいかされて良かった」等たくさんの声が聞かれました。

試食会の実行委員「旬ちゃん」のメンバーとして携わった工藤和子さん（東6線北16号）にお話を聞きました。



「私たちは、自分たちが生産する農作物が食品に加工され、食べるところまでの一連の行為の中で、現代の生活スタイルにおいて「食」の摂りかたが乱れていることから、『食べることの大切さ』を伝えることをテーマに取り組んでいます。

『食を楽しむ試食会』に大勢の皆さんが参加され、食に関する意識の高さに驚くとともに、皆さんが食べることで幸せな時間を過ごしていただけたと信じています。

無事に終えることができ、ご協力いただいた皆さんや参加していただいた皆さんにお礼を申し上げます。」